

# 輝く栗東人

言葉にできない思いを表現。染色アーティスト

■ **楽しさはどこにありますか？**  
染色は、伝統工芸です。今はパソコンなどのデジタル機器でデザインなどもできますが、昔から続く技法で表現することに意義があると感じます。自分にとって心

■ **染色を始めたきっかけは？**  
小学4年生の時、栗東自然観察の森で、次代の環境リーダーを養成する、JVR（ジュニア・ボランティア・レンジャー）の講座を受けました。草木染めの講座では、自然観察の森にある身近な木の葉などを使って染めます。これがとても楽しい体験で、染色を勉強しようと思うきっかけになりました。高校も大学も染色を学べる所を選びました。



林 優里さん (23歳・上鈎)

染色を学び、今年、大学を卒業して帰郷。卒業制作「羨望」は、公益社団法人日本新工芸家連盟が開催する「第39回日本新工芸展」で約300点の中から「上野の森美術館奨励賞」を受賞（写真）。



■ **卒業作品が評価されました**  
沖繩の芸術大学で、琉球紅型を学びました。3回生の時、卒業作品として、イメージしたのは、白く美しい景色にある命。沖繩の美しい海と砂浜ですが、白い砂浜は死んだサンゴや魚の骨だといこ

地よいと感じる柄の並べ方があり、手作業でデザインし、染めていくことが楽しいです。いつも、作品のテーマを考えることに一番時間をかけます。本、神話、自然などから感じる、言葉にできない思いを染めることで表現します。布の種類によって、染料も技法も違います。何を使って、どのように思いを表現していくのか。形にしていく行程を楽しんでいます。

とを知り、そこに宿る命を表現しました。白骨化したサンゴと魚の骨のモチーフを、着物に幾何学的にデザインしています。考案から完成までは4か月です。

■ **今後の夢は？**  
最近完成した自宅の工房から染色の楽しさを発信し、自身の表現を追求しながら、作品を発表していきたいです。また、簡単なワークショップなどで染色の楽しさを多くの人に知ってもらえるように頑張ります。

※お知らせ版4ページに掲載の「東海道ほっこりまつり」で林さんの作品が展示されます。



自然観察の森のJVR養成講座で草木染めを指導。林さんもこの体験から染色の道に（15ページもご覧ください）。



行政書士くらしの無料相談所  
<http://www.gyosei-konan.jp/>

遺言書や相続、成年後見、入国管理局の手続きや帰化申請、農地転用や開発許可、建設業の許可や会社設立に関する相談

日時：10月22日(日)10時～16時  
会場：フェリエ南草津 市民交流プラザ5階  
(JR南草津駅前)

予約なしでも利用できますが、できるだけホームページ又は電話にてご予約ください。  
滋賀県行政書士会湖南支部



TEL 077-500-0345 (内記)



日本行政書士会連合会  
公式キャラクター  
ユキマサくん

タニタの健康体操教室  
フィットミー エルティ草津店

ひざ痛・腰痛は  
筋肉不足のせいかも！

平日 10時～13時/15時～19時

土曜 10時～13時 体験できます!!

草津市 大橋 1-1-1 エルティ草津2階

☎077-599-1188



広告欄

有料広告掲載のお申込み・お問合せは 広報課 ☎551-0641 ☎554-1123へ(掲載料金:本文最終ページ:1枠30,000円) 掲載内容のお問合せは、直接広告主へ。内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません。



人口(9月1日現在) 人口68,659人 男34,247人 女34,412人 前月より144人増 世帯数27,089世帯  
この広報紙は、古紙配合の再生紙とベジタブルインクを使用しています。